

# 公益社団法人 東京都臨床検査技師会令和4年度第7回理事会議事録

日時：令和4年11月16日（水）19時00分～20時30分

場所：都臨技事務所 オンライン Web 会議システム（Zoom ミーティング）

議長：杉岡

議事録作成：神田

出席：

（東京都臨床検査技師会事務所にて参加）4名

浄土、末永、高橋監事、佐野監事

以下の出席者は、Web 会議システム「Zoom ミーティング」により参加した。

（自宅から参加）8名

杉岡、米山、星野、三橋、近藤、岩瀬、竹澤、飛知和

（職場から参加）15名

中村：勤務先 東京都練馬区高野台 3-1-10 順天堂大学医学部附属練馬病院

相馬：勤務先 東京都板橋区大谷口上町 30-1 日本大学医学部附属板橋病院

平木：勤務先 東京都新宿区河田町 8-1 東京女子医科大学病院 中央検査部

米谷：勤務先 東京都三鷹市下連雀 5-4-1 杏林大学保健学部臨床検査学科

山方：勤務先 東京都新宿区信濃町 35 慶應義塾大学病院 臨床検査技術室 臨床検査科

加藤：勤務先 東京都多摩市永山 1-7-1 日本医科大学多摩永山病院 中央検査室

浅野：勤務先 東京都足立区江北 4-33-1 東京女子医科大学附属足立医療センター 検査科

堀口：勤務先 東京都港区西新橋 3-19-18 東京慈恵会医科大学附属病院 輸血細胞治療部

府川：勤務先 東京都港区虎ノ門 2丁目2番2号 国家公務員共済組合連合会虎の門病院 中央検査部

畑田：勤務先 東京都渋谷区神宮前 4-3-6 伊藤病院 診療技術部 臨床検査室

市川：勤務先 東京都西新宿 6-7-1 東京医科大学病院 輸血部

神田：勤務先 東京都八王子市館町 1163 東京医科大学八王子医療センター 検査室

山崎：勤務先 東京都江戸川区船堀 4-1-1 タワーホール船堀 6階 江戸川区医師会医療検査センター 総務課

奥藤：勤務先 東京都板橋区加賀 2丁目11-1 帝京大学病院

遠藤監事：勤務先 東京都千代田区神田神保町 1-48 税理士法人 MY ユニット

計 27名

欠席：原田

議事の経過の要領およびその結果

定刻

東京都臨床検査技師会副会長 杉岡陽介は議長席につき、Web 会議システムにより、出席者の音声即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認の後、理事会の開会を宣し、以下の議事に入った。

## 1. 議事録

- ・令和4年度第6回理事会議事録が承認された。
- ・2022年度第7回執行理事会議事録が承認された。

## 2. 報告事項

### 1) 学術部

#### (1) 学術部会

- ・一般検査研究班から共催許可願いが提出されている。
- ・一般検査研究班から「標本・検体借用のお願い」フォーマット作成の提案があり作成した。標本を借りて返却する場合と試料を提供して頂き使い切ることが想定されるため詳細を記載する欄を設けている。今後、このような書類を標本・試料提供施設に渡すことにより、倫理委員会申請が必要となる施設が出てくる可能性が懸念され、貸出しにくくなることも想定されるため使用については申し出があった場合に使用することを目的として作成した。次週月曜日が部会のため何かご意見がある場合は今週いっぱいまで受け付ける。

#### (2) 編集委員会

- ・10月号の会誌について10月31日に発刊することができた。今回の発刊の遅れに対して今後は滞りなく運営してもらうように改善を求める。編集委員会としても進捗状況に注視していく。

・中村副会長から次期契約更新時には、他の印刷会社も検討する様にとの提案があった。契約内容も含めて今後検討する。

### (3) 精度管理委員会

・輸血検査研究班より輸血検査研究班実技講習会と標準化事業精度管理調査及び発表講習会の譲渡血実施許可願いが届いている。  
・10月の精度管理調査の集計はまだ出来ていないが検体送付の不備が数件あった。検体の一部が入っていない送付漏れが5件あり、4件は試料の再送付を行い、1件は直接施設に持参し譲渡した。その他血算とA1cにフィブリンの析出があった事例があったがそのまま測定をするように指示した。検体にラベルが貼っていない事例もあったが1枚だけであったためそのまま測定をするように指示した。

・委員会開催を定例で行うことにし、今後は第4の月曜日に開催することに決定した。

・試料送付の不備に対し、次回からはチェック方法を決め行っていく。

### (4) 生涯教育制度実行委員会

・公益事業その他については開催なし

・学術研修会は8件開催があった。のべ841名参加があった。初級研修会に関しては輸血が126名の参加があり、自己申告の会場研修会は過去月分として7月、8月は各1件ずつで各1名ずつの登録があった。10月分としては1件で4名の申請があった。

・杉岡副会長より、web開催になり一時期より参加者が減少傾向にあるため、各研究班はその理由を解析する必要があると意見があった。

## 2) 学会運営部

### (1) 第17回東京都医学検査学会

・11月15日第12回東京都医学検査学会企画委員会を開催した。

11月15日の段階での事前参加登録者数は223名。ランチョンセミナーの定員は394名であるため実務員は基本的にはランチョンセミナーに参加して昼食を採ってもらうが、事前登録者が定員を超えた場合は実務員の昼食は別途用意する。

・新型コロナウイルス対策としては各会場に演者用のアクリル板を置き、アルコール除菌用のクロスやスプレーを設置して必要に応じてマイクの消毒を行う。

・前日準備は理事22名と福田実行委員長、松村オブザーバーの合計24名の参加が見込まれている。実際の作業は、受付の設置、PCセンターの設置、データ移行の検証となる。17時から8社の機器展示物の搬入を行い、20時ぐらいを目途に終了予定である。

・学会当日のスタッフの控室は当初6階のルームFを使用する予定であったが13時から認知症講座のVR体験に使用することが決まったので13時以降は荷物置き場のみとなる。

・受付会場にあるギャラリーは9時に本来は開錠されるが8時45分に変更していただいたため、9時からスムーズに受付が開始できると思われる。

・前日準備は15時に集合、当日は8時集合とする。

・今後の予定としては11月21日にPCセンター担当者のweb会議を予定。

・11月25日にweb android iOSの公開が始まる予定。事前参加登録の締め切りは11月30日までとなっておりこの日に都臨技事務所から備品や物品などを会場に送付予定。

・運営マニュアルを11月21日にPDFで実務員に送付予定であるため確認をお願いしたい。

### (2) 学会長推薦委員会

・三浦学会長を中心にコアメンバーの選出を行い東京女子医科大学の市川氏が事務局長に決定した。実行委員長については都臨技理事に打診中。

・第17回東京都医学検査学会で第18回の学会の宣伝を行うため現在ポスターを作成中。

・秋葉原UDXを2023年12月3日に仮押さえた。

## 3) 支部運営

### (1) 施設連絡者会議

・第17回東京都医学検査学会内で開催する施設連絡者会議は現時点で十数名の申し込みとなっている。120名収容の会場では少しさみしく感じるため募集をぎりぎりまで延長する。あまり参加者がいないような場合は施設連絡者でない方でも参加していただくようにしたい。

### (2) タスク・シフト/シェア講習会について

・12月11日、18日で開催予定である。11日は講師が確保できたため開催が可能となったが18日は現状講師が確保できていない状況である。11日はLINEとHPへの掲載を実施し、11月17日の午前0時から募集が開始される。18日については造影剤の注入を担当する候補の講師の12月スケジュールが決まっておらず今月末には担当していただけるかが決まる。18日の開催の有無はもう少し決定まで時間をいただく。

・現状造影剤の注入を担当していただける講師の人数が少ないため、各施設などで講師を担当していただける知り合いの方がいたら紹介をお願いしたい。

### (3) 選挙管理委員会

・報告事項なし。

## 4) 地域保健共催事業部

### (1) 地域保健共催部会

・11月19日に検査と健康展が開催される。

・11月14日に第3回地域保健共催部会を開催した。

・検査と健康展会場の近隣に折り込み広告を約1万部配布を行った。

・来年3月に卒業予定の学生に向けて都臨技の入会案内は教育施設に連絡をし、チラシの必要部数、訪問での案内が必要かの確認を行い進めていく。

・日臨技から蒲田高校での社会人アドバイザーの募集案内がきている。地域保健共催部とSTI予防委員会の中から参加者を募っている。締め切りは11月18日。

### (2) 看護フェスタ

・2023年の看護フェスタは令和5年5月13日（土）、時間は12時から16時で開催される。会場は東京都看護協会会館の1階大研修室A,Bと3,4階で行われる。内容は「見る・知る・体験する・相談する」をコンセプトに健康チェック、健康相談、講演会、ミニ講座、各関係団体の展示が行われる。今回から参加団体のブースでの対応は1団体2名までとなっている。さらに各ブース机1台程度とスペースに限りがあるため例年行っている血糖測定や骨密度測定は行わず、認知症チェック（タブレット端末使用）を実施することにした。実務員は4名とし交代でブースを担当する。今後は12月9日までに参加意向確認と実施内容を返信し、申し込みの手続きを行う。

#### （4）STI 予防委員会

・エイズフェスの開催が決まり、当初見学だけの予定であったが急遽参加することに決定した。今回は以前開催された全国検査と健康展で展示した内容を一部修正したポスターの掲示や体験として模擬イムノクロマトを実施する。またポスター内容は免疫研究班と合同で作成したポスターであったため題名や最新のデータに更新し使用する。内容に関しては前回掲示した時に承認済みである。

#### （3）フォーラム委員会

・今回は新型コロナウイルス感染症のワクチンと検査をテーマとし会員、一般を対象としたオンデマンド形式の公開講座を計画している。現在講師を探しているところであるがロシュ・ダイアグノスティクス株式会社の学術担当の方に抗原検査キットの講師を担当していただくことが決定した。ワクチン、PCR 検査の講師を引き続き探していくが見つからない場合は抗原検査のみでの公開も視野に入れている。次年度の事業はオンデマンド形式の公開講座が続いたこともあり、委員会の在り方や事業の展開方法を再検討しながら決めていく。

#### （4）学生対象講演会

・10月31日に発表予定の学生とのミーティングを行った。  
・内容は2部制となる。1部は臨床実習をテーマとして学生3名と米谷理事が発表し総合討論を行う。2部はAIを含めたこれからの臨床検査をテーマとして学生3名と竹澤理事が発表し総合討論を行う。最後にまとめを行いトータル100分の発表を予定している。11月24日にリハーサルを兼ねた第2回ミーティングを行う予定。

### 5) 会計部

#### （1）会計部報告

・11月11日に中間監査があり前期の決算報告がなされた。  
・2022年10月の収支会計報告がなされた。  
・12月中に来年度の予算案の提出をお願いしたい。次年度もwebが中心になると想定されるためそれらを考慮した予算立てをお願いしたい。

・中村副会長より、理事会で承認された予算案と事業計画を2023年3月31日までに都庁に届け出なくてはならない。早めに予算案、事業計画を提出していただきたい。また、理事会で来期の事業についてwebを中心にするのか対面を中心にするのかを決めなければ、学術や他の部局の予算立てが難しく、方針を決定するよう意見があった。

・杉岡副会長より、基本的にwebを中心にするが見込まれるが、原田会長に意見を伺い決定する。

### 6) 庶務部

#### （1）庶務部報告

・会員数報告がなされた。正会員数7297名、賛助会員66社、学生会員9名、名誉会員14名。  
・新規入会会員、新規入学生会員の審議依頼がなされた。  
・第4回役員候補者選出委員会の報告書の確認をお願いしたい。  
・新春のつどいの中止のご案内を各社に送付した。

#### （2）役員候補者選出委員会

・次年度の役員候補者選出委員の選出について、東支部の栗田委員長が転勤になる可能性がある。また、西支部の関口委員、峰岸委員、南支部の矢野副委員長は降任を希望している。北支部は1名欠員となっているため考慮の上選出をお願いしたい。

### 7) 事務局

#### （1）事務局報告

・10月事務局報告書の確認がなされた。

#### （2）表彰選考委員会

・第17回東京都医学検査学会で行う表彰式の表彰者（功労者：5名、永年幹事：27名）には参加していただくように声かけをお願いしたい。また、表彰式の際はできる限り手の空いているスタッフは集まっていただきたい。

・功労者に授与する記念品の盾、永年会員に授与するタンブラーの確認を行った。

・今回の表彰となる方は2019年度からの4年分となるため例年よりも人数が多く、予算を超えてしまうことを了承してもらいたい。

・永年会員は学会当日に表彰をしないが、後日表彰状と記念品のタンブラーを送付予定。

・小島賞と福見賞の募集締め切りが12月末。山方学術部統括部長を通して2名推薦を頂き、次回の表彰選考委員会で1名決定できる見込み。

#### （3）広報委員会

・10月広報委員会報告書の確認がなされた。

・公式LINEは現状で無料配信15,000通のライトプラン（月額5,000円）を契約しているが、2023年6月から新料金プランに変更され、無料配信が5,000通に減ってしまう。今後、登録者を増やし活発に配信することを予定しており、スタンダードプラン（月額15,000円）に変更したい。価格は上がるが30,000通まで送信ができるようになる。学会等でLINEの広報を行い、価格変更にも見合った内容で充実させていきたい。

・浄土会計部長より、LINEのアカウント料を年払いするプランがないか質問があり、今後確認することとした。

### 8) 副会長報告

#### （1）杉岡副会長

- ・今回原田会長が欠席であったが特に報告を受けていることはない。
  - ・日臨技からの13歳のハローワークの職業アドバイザーの件は浅野理事にも協力をしていただき取り組んでもらいたい。
- (2) 中村副会長
- ・11月12日に一都八県人材育成研修会並びに長野県技師会70周年記念式典・講演会に参加した。
  - ・11月10日に日技連代表と共に日本診療放射線技師会会長へ就任の挨拶に伺った。今後は他団体への挨拶を考えている。

9) その他

- (1) 浄土会計部長より
- ・理事会のドライブの中に来年度の予算と事業計画のファイルを作成するように加藤理事（庶務部）へ依頼があった。
- (2) 杉岡副会長より
- ・都臨技ホームページから役員専用ページへの入り方（パスワード、ID）などをまとめる様に依頼があった。

3. 審議事項

- 1) 一般検査研究班共催願いについて審議の結果、承認された。
- 2) 新入会会員16名（新入会12名、再入会4名）について審議の結果、承認された。
- 3) 新入会学生会員1名について審議の結果、承認された。

以上をもって本理事会の審議を終了したので、議長は閉会を宣言し20時30分に解散した。本日のWeb会議システムを併用した理事会は、終始異常なく審議を終了した。上記の議題及び決議内容を明確にするため、この議事録を作成し議長と監事は次に署名捺印する。

2022年11月16日（水）  
 公益社団法人 東京都臨床検査技師会  
 議事録作成 神田裕介

議長  
 (杉岡)

杉岡陽介



監事  
 (高橋)

高橋秀治



監事  
 (佐野)

佐野和三



監事  
 (遠藤)

遠藤盛人

